

教育委員会後援事業等に関する報告

H29.12.16からH30.1.20 受付分まで
※区分の★は新規に申請があったもの

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
1	平成30年3月21日 13:30～16:30	新年度準備 Power UP セミナー	KRM47	久留米シティプラザ	後援	学校教育課
2	平成30年3月4日 10:00～11:30	第15回高松凌雲記念かき ぞめ大会	高松凌雲顕彰会	小郡市生涯学習セン ター	後援	学校教育課
3	平成30年1月14日(日) 10:00～17:00	喜多流演能会	久留米座演能実行委員 会	久留米シティプラザ 久留米座	後援	生涯学習推 進課
4	平成30年2月10日(土)	平成29年度障害啓発講演 会	特定非営利活動法人 久障支援運営委員会 障害者地域生活支援セ ンター ピアくるめ	久留米シティプラザ 中会議室	後援★	生涯学習推 進課
5	平成30年2月13日(火) ～3月25日(日) 10:00～17:00 (入館は16:30まで) 月曜日休館	久留米市美術館のコレク ションing 九州洋画家関連 図	久留米市美術館	久留米市美術館(本 館2階)	後援	生涯学習推 進課
6	平成30年2月21日(水) 10:00～12:00 平成30年2月22日(木) 18:30～20:30 平成30年3月3日(土) 14:00～16:00	ワークショップ&講座「7ヶ国 語で話そう。」	一般財団法人言語交流 研究所ヒッポファミリーク ラブ久留米	久留米シティプラザ4 Fスタジオ他	後援	生涯学習推 進課
7	平成30年3月3日(土) 10:00～15:00	久留米友の会(U6こどもか ぞくのひろば)	久留米友の会	えーるピア久留米	後援	生涯学習推 進課
8	平成30年3月4日(日) 10:30～14:00	里山にどんぐりを植えよう	新婦人・里山にどんぐり を植えよう会	福岡県緑化センター	後援	生涯学習推 進課
9	平成30年3月11日(日) 9:45～15:30	第39回久留米市ボランティ アフェスティバル	第39回久留米市ボラン ティアフェスティバル実 行委員会	久留米シティプラザ (六角堂広場・大会議 室・中会議室等)	後援	生涯学習推 進課
10	平成30年3月18日(日) 10:30～12:10	家庭倫理講演会	家庭倫理の会久留米市	ホテルニュープラザ3 階「筑紫の間」	後援	生涯学習推 進課
11	平成30年3月18日(日) 14:00～16:30	久留米信愛女学院中学校・ 高等学校合唱部 第23回 定期演奏会	久留米信愛女学院中学 校・高等学校合唱部	石橋文化ホール	後援	生涯学習推 進課
12	平成30年4月29日(日) 13:30会場、14:00開演	吹奏楽団ゆうすい 第7回 定期演奏会	吹奏楽団ゆうすい	石橋文化ホール	後援	生涯学習推 進課
13	平成30年5月20日(日) 14:00～16:30	フラワーハーモニー北野30 周年記念コンサート	フラワーハーモニー北野	石橋文化ホール	後援	生涯学習推 進課
14	平成30年9月22日(土) ～平成30年9月23日(日)	46期九州100人100日ミュ ジカルプロジェクト久留米 公演	NPO法人コモンビート	久留米シティプラザ ザ・グランドホール	後援	生涯学習推 進課

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
15	平成30年3月10日(土) ～平成30年5月6日(日)	春の特別展「古代エジプト 調査隊～ピラミッドの謎を 解け～」	福岡県青少年科学館	福岡県青少年科学館 1階特別展示室	後援	学校教育課
16	平成30年2月24日(土) 13:30～15:30	障害者差別を語る100人 会議	障害者差別解消法を学 ぶ会	久留米市庁舎2階 く るみホール	後援	生涯学習推 進課
17	平成30年2月10日(土) 9:00～12:00	平成29年度「第35回 楽し い幼児の音楽祭」	久留米幼児音楽協議会	石橋文化ホール	後援	生涯学習推 進課
18	平成30年3月13日(火) 10:00～19:00	心象会展	心象会	久留米市一番街多目 的ギャラリー	後援	生涯学習推 進課

平成30年度久留米市立小・中・高・特別支援学校等の入学式について

平成30年度の久留米市立小・中・高・特別支援学校等の入学式の期日は、下記のとおりです。

記

平成30年

月	日	曜日	学校名等
4	7	土	南筑高等学校 久留米商業高等学校 三井中央高等学校
4	9	月	中学校
4	10	火	小学校
4	12	木	久留米特別支援学校（小学部・中学部・高等部）

小学校児童の負傷事故による損害賠償について

1 事故発生日時

平成23年3月24日 11時20分

2 事故発生場所

***小学校 6年生教室

3 被害者

***小学校（事故当時4年生）男子児童

4 事故の状況

教室の後ろの棚に上がり、教室後ろの壁の飾りをはずしていた際に、男子児童がバランスを崩して床に落下し、前歯2本が折れた。

男子児童は、教員の指示で、6年生の教室で卒業祝いの飾りをはずす作業を行っていたもので、指示した教員は、別の作業のため教室を離れていた。

この事故は、学校管理下の事故であり、被害者は当時、日本スポーツ振興センターからの治療費給付を受けて当面の治療を行ったが、成長を待って、今年度治療を再開し、市に対して損害賠償の申し出を行ったもの。

※ 日本スポーツ振興センター：義務教育諸学校等の管理下における災害（負傷、疾病、障害、死亡）に対し、災害共済給付（医療費、障害見舞金等）を行っている独立行政法人。

5 損害の状況

外傷性歯冠破折

6 損害賠償

今後、被害者と和解に向けた協議を行っていきたい。（損害賠償金については、全国市長会の学校災害賠償補償保険の幹事会社とも協議していく。）

第3期久留米市教育改革プランの進捗状況について

1 教育改革プランの概要

(1) 位置付け

第3期久留米市教育改革プラン（以下「第3期プラン」といいます。）は、久留米市新総合計画第3次基本計画及び久留米市教育に関する大綱に掲げられた目指す理念や基本方針等の実現に向けて、教育基本法に基づいて定めた市の教育振興基本計画であり、教育施策に関する中期的事業プランと位置付けています。

(2) 策定範囲

第3期プランは、久留米市が市立学校として、小・中・特別支援学校及び高等学校を設置している特性を活かし、第2期久留米市教育改革プランと同様に学校教育分野を主な対象とします。また、家庭や地域と協働した学校の教育力の向上に関する施策についても対象範囲とします。

(3) 対象期間

第3期プランの計画期間は、久留米市新総合計画第3次基本計画及び久留米市教育に関する大綱の期間と同じく平成28年度から平成31年度までの4年間です。

2 久留米市教育に関する大綱について

(1) 策定の経過

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、平成27年4月より、すべての地方公共団体が首長と教育委員会で構成する「総合教育会議」を設置し、首長が教育に関する大綱を策定することとされました。

このことを受けて、久留米市では、総合教育会議における協議結果を踏まえて、平成27年11月に「久留米市教育に関する大綱」を策定しました。

(2) 概要

① 理念

大綱では、一人ひとりを大切にしたい未来を担う人づくりを進めるために「未来に希望の持てるまちづくりに向けて、教育の充実を図ること」「子どもたちの生きる力を育み、市民一人ひとりが生涯を通じて学ぶことのできる環境づくりを進めること」を理念として掲げています。

② 基本方針と基本目標

大綱の理念を実現するために、3つの基本方針を掲げ、学校教育や社会教育、文化芸術、スポーツなど各分野の施策の方向性を示しています。また、基本方針を受けて7つの基本目標を掲げ、理念や基本方針を実現するための中心となる施策内容を掲げています。

基本方針

- 1 子どもの笑顔があふれるまち
- 2 心豊かな市民生活を創造するまち
- 3 人権が確立されたまち

基本目標

- ① 生きる力の育成
- ② 特色ある教育の推進
- ③ 安心して学べる学校教育の環境づくりの推進
- ④ 子どもたちの健やかな育ちを支える環境づくりの推進
- ⑤ 生涯を通じて学び、活かせる環境の整備
- ⑥ 誰もが楽しめるスポーツの振興
- ⑦ 人権意識の確立

(3) 大綱の特徴

大綱の特徴として、学力とも密接に関連する子どもの貧困対策の推進など、子どもの健やかな育ちを支える重要施策を盛り込んだことが挙げられます。

また、時代のニーズを踏まえて外国語教育を充実すること、文化芸術等を活かしたまちづくりの視点を踏まえて、久留米シティプラザや久留米市美術館の活用による市の特色を活かした教育を掲げたことなどがあります。

(4) 大綱と第3期プランの関係

第3期プランは、上記に掲げる大綱に基づき、特に学校教育分野を対象として、具体的な教育施策等を定めるものです。

3 第3期プランの目標

第3期プランの目標は、「ふるさと久留米を愛し、ともに社会を生き抜く力の育成」です。

次代の久留米を担う子どもたちには、たくましさと思いやりのある心を備え、自分が生まれ育った久留米への愛着と誇りを持って、将来に渡ってふるさとへの貢献を思う人に育ってほしいと願っています。また、そのために育成したい力として次の3つを掲げました。

まなぶ力	【知】	学びへの意欲、知識や技能、思考力・判断力・表現力など
つながる力	【徳】	他者への思いやり、規範意識や社会のルールを守る力など
やりぬく力	【体】	考え抜く力、困難を乗り越えようとする強い意志など

4 目指す子どもの姿

一人ひとりの子どもが将来の夢や希望、目標に向かって志をもち、仲間とともに切磋琢磨し、粘り強く学び続けることができるように、第3期プランでは、目指す子どもの姿を **夢に向かって学ぶ「くるめっ子」** と設定しています。

併せて、目指す姿を具体化する上で、「くるめっ子」の基本としてどの子どもにも徹底したいこととして、**あいさつ・そうじ・自学自習** の3つを大切にすることとしています。

5 3つの重点と4つの視点による学校力の向上

第3期プランでは、第2期プランで達成した事項の「効果の持続」と、達成に向かっていない事項や未達成の事項は、達成に向けて改善に取り組む「課題の改善」を基本方針とし、以下の3点で重点化を図ります。

重点1 わかる授業【学力の保障と向上】

毎日の授業や校内研修のあり方等を見直し、子どもに基礎的・基本的な知識・技能を確実に身につけさせるとともに、これらを活用して課題解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を伸ばすことで、授業がわかり、学ぶ楽しさを味わうことができる子どもを育てます。

また、「くるめ学」の学習や外国語教育を充実させるとともに、ICTの活用を一層進め、学力の保障と向上に努めます。

重点2 たのしい学校【安全・安心な学校づくり】

不登校やいじめ問題への対策を行い、安心して学び楽しい学校生活を送れるようにします。その中で、自分の大切さとともに他者の大切さを認め、共感・協調できる子どもを育てます。

また、セーフスクールの取組を充実させることで、子ども自らがいかに自分で自分の身を守るかを意識し、自ら安全な行動ができるよう指導の充実を図ります。

さらに、校務運営の効率化を図ることで、教師が子どもと向き合う時間を確保し、安全・安心な学校づくりに努めます。

重点3 久留米版コミュニティ・スクールの推進【学校・家庭・地域の協働】

地域学校協議会を充実させ、提言の実働化と学校関係者評価の充実を図っていきます。具体的には、地域人材の積極的な活用を図ることで、子どもたちの学習習慣定着や基礎的・基本的な知識・技能の定着を中心とした取組、健やかな成長を支える生活習慣づくりの取組、健全育成の取組などを推進していきます。

そのうえで、3つの重点を貫く4つの視点を次のとおり設定し、それぞれの重点に係る具体的な施策を展開する上での一貫性や関連性を持たせ、効果的に取組を推進します。

視点1 人権・同和教育の推進

人権感覚を高め続ける教職員の存在等、人権が尊重された環境のもと、全教科等を通じて、児童・生徒一人ひとりが自他を大切にする態度や技能を身につけることができる学校づくりを進めます。

視点2 外国語教育の推進

外国語活動や英語教育を中心に、学校の教育活動全体を通じて異なる文化や人々に対する理解を深め、子どもたちが急速なグローバル化が進む国際社会の中で生き抜くために、必要な資質・能力の育成を重視した学校づくりを進めます。

視点3 特別支援教育の推進

子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じる特別支援教育を充実するとともに、誰もがわかりやすい授業、誰もがすごしやすい学校生活を提供できるユニバーサルデザインの学校づくりを進めます。

視点4 小中連携教育の推進

中学校入学後に不登校生徒数が増加するという中1ギャップを克服し、学習や生活について、中学校でのよりよい適応を目指す小中学校間の連携を行う学校づくりを進めます。

以上のような3つの重点、4つの視点による取組を進める中で、学校力の向上を目指します。

学校力とは、子どもたちの教育について、学校や家庭、地域がそれぞれの役割を果たそうとする責任感を基礎に、学校が解決すべき教育課題に学校の教職員の協働により立ち向かおうとする学校の自立心を中核とし、学校で育成する子どもの力、子どもの力をはぐくむ教師の力や家庭の教育力、地域の教育力で構成されます。

6 第3期プランの概要図

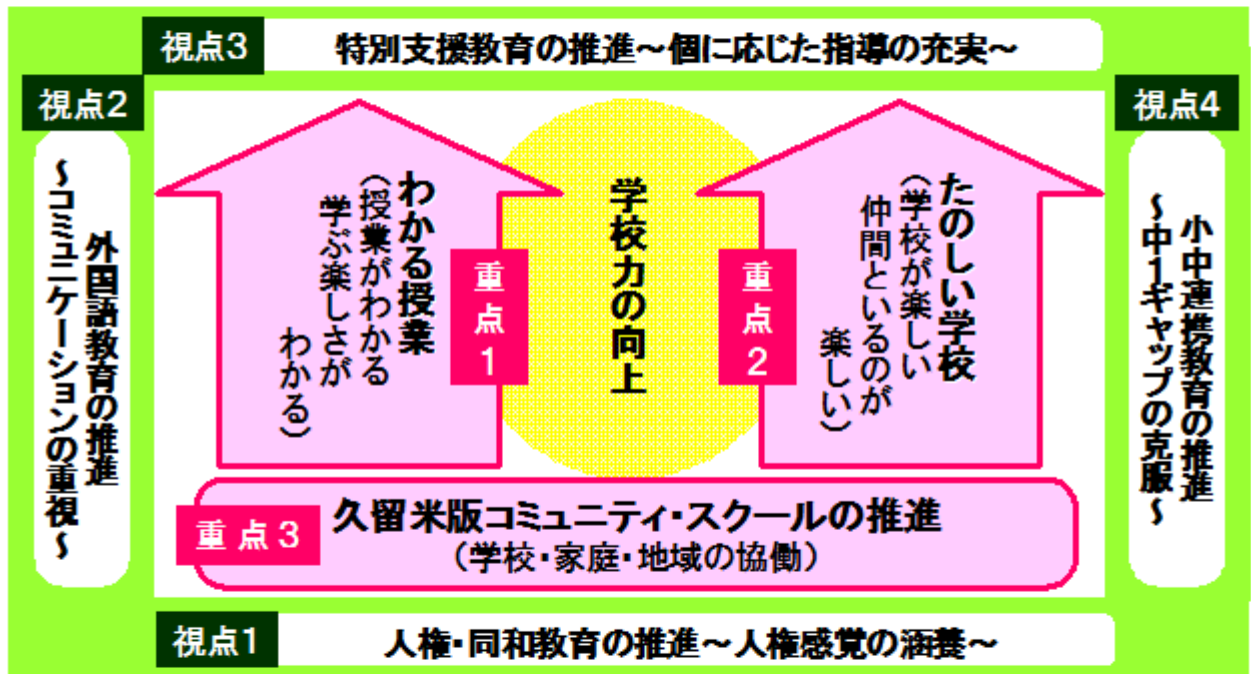
久留米市新総合計画〔第3次基本計画〕「市民一人ひとりが輝く都市久留米」
 ◆子どもの笑顔があふれるまち ◆人権の尊重と男女共同参画が確立されたまち
【教育に関する大綱】
 「一人ひとりを大切にした未来を担う人づくり」への取組→学力の保障と向上、特色ある教育

第3期教育改革プランの目標

ふるさと久留米を愛し、ともに社会を生き抜く力の育成
 [まなぶ力・つながる力・やりぬく力]

目指す姿

夢に向かって学ぶ「くるめっ子」
 [あいさつ・そうじ・自学自習]



効果(不登校の予防と解消)の持続と課題(学力の保障と向上)の改善

第2期久留米市教育改革プラン(H23～H27:5カ年間)の総括
 【学校教育の現状と課題】

各具体的な目標について「取組の目標」の達成状況と課題の整理

具体的目標2:豊かな心の育成

具体的目標3:確かな学力の育成

具体的目標1:健やかな体の育成

具体的目標4:家庭・地域との連携と学校力の向上

7 第3期プランの進捗状況

第3期プランの評価指標に関する平成29年度の進捗状況は、次のとおりです。
なお、表中の評価欄の記号は、以下のとおりです。

評価欄	◎ 達成（予定通り進捗）	○ 概ね達成（概ね予定通り進捗）
	△ 未達成（予定通り進捗せず）	× 未着手

重点1 わかる授業【学力の保障と向上】

	施策	評価指標	策定時 (%)																																						
	29年度の成果等		現在 (%)																																						
	課題と今後の取組等																																								
1	授業改善への支援 (学校教育課)	全国学力・学習状況調査結果で全国平均を超える (全国学力・学習状況調査)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>(H27)</th> <th>久留米市 (A)</th> <th>全国 (B)</th> <th>差 (B)-(A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">小6</td> <td>国語A</td> <td>68.3</td> <td>70.0</td> <td>▲ 1.7</td> </tr> <tr> <td>国語B</td> <td>63.2</td> <td>65.4</td> <td>▲ 2.2</td> </tr> <tr> <td>算数A</td> <td>72.1</td> <td>75.2</td> <td>▲ 3.1</td> </tr> <tr> <td>算数B</td> <td>42.7</td> <td>45.0</td> <td>▲ 2.3</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">中3</td> <td>国語A</td> <td>72.3</td> <td>75.8</td> <td>▲ 3.5</td> </tr> <tr> <td>国語B</td> <td>62.6</td> <td>65.8</td> <td>▲ 3.2</td> </tr> <tr> <td>数学A</td> <td>60.3</td> <td>64.4</td> <td>▲ 4.1</td> </tr> <tr> <td>数学B</td> <td>37.3</td> <td>41.6</td> <td>▲ 4.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 平均正答率の数値</p>	(H27)	久留米市 (A)	全国 (B)	差 (B)-(A)	小6	国語A	68.3	70.0	▲ 1.7	国語B	63.2	65.4	▲ 2.2	算数A	72.1	75.2	▲ 3.1	算数B	42.7	45.0	▲ 2.3	中3	国語A	72.3	75.8	▲ 3.5	国語B	62.6	65.8	▲ 3.2	数学A	60.3	64.4	▲ 4.1	数学B	37.3	41.6	▲ 4.3
			(H27)	久留米市 (A)	全国 (B)	差 (B)-(A)																																			
小6	国語A	68.3	70.0	▲ 1.7																																					
	国語B	63.2	65.4	▲ 2.2																																					
	算数A	72.1	75.2	▲ 3.1																																					
	算数B	42.7	45.0	▲ 2.3																																					
中3	国語A	72.3	75.8	▲ 3.5																																					
	国語B	62.6	65.8	▲ 3.2																																					
	数学A	60.3	64.4	▲ 4.1																																					
	数学B	37.3	41.6	▲ 4.3																																					
評価	△																																								
	<p>平成27年度と比較すると、小学校については、全ての教科区分で全国平均正答率との差が縮まった。特に国語Aは全国平均正答率を上回り、その他の教科区分も差が1%未満となった。</p> <p>中学校については、全国平均正答率を下回ったものの、全ての教科区分で全国平均正答率との差が縮まった。</p>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>(H29)</th> <th>久留米市 (A)</th> <th>全国 (B)</th> <th>差 (B)-(A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">小6</td> <td>国語A</td> <td>75</td> <td>74.8</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>国語B</td> <td>57</td> <td>57.5</td> <td>▲ 0.5</td> </tr> <tr> <td>算数A</td> <td>78</td> <td>78.6</td> <td>▲ 0.6</td> </tr> <tr> <td>算数B</td> <td>45</td> <td>45.9</td> <td>▲ 0.9</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">中3</td> <td>国語A</td> <td>75</td> <td>77.4</td> <td>▲ 2.4</td> </tr> <tr> <td>国語B</td> <td>70</td> <td>72.2</td> <td>▲ 2.2</td> </tr> <tr> <td>数学A</td> <td>61</td> <td>64.6</td> <td>▲ 3.6</td> </tr> <tr> <td>数学B</td> <td>45</td> <td>48.1</td> <td>▲ 3.1</td> </tr> </tbody> </table>	(H29)	久留米市 (A)	全国 (B)	差 (B)-(A)	小6	国語A	75	74.8	0.2	国語B	57	57.5	▲ 0.5	算数A	78	78.6	▲ 0.6	算数B	45	45.9	▲ 0.9	中3	国語A	75	77.4	▲ 2.4	国語B	70	72.2	▲ 2.2	数学A	61	64.6	▲ 3.6	数学B	45	48.1	▲ 3.1
(H29)	久留米市 (A)	全国 (B)	差 (B)-(A)																																						
小6	国語A	75	74.8	0.2																																					
	国語B	57	57.5	▲ 0.5																																					
	算数A	78	78.6	▲ 0.6																																					
	算数B	45	45.9	▲ 0.9																																					
中3	国語A	75	77.4	▲ 2.4																																					
	国語B	70	72.2	▲ 2.2																																					
	数学A	61	64.6	▲ 3.6																																					
	数学B	45	48.1	▲ 3.1																																					
	<p>引き続き、きめ細かい授業の実施に向けた施策を通して、課題である学力低位層の引き上げ等に取り組む必要がある。</p> <p>学力テストの結果を受け各学校が立案した学力向上に向けた計画について、市教委のヒアリングによる実施の徹底を図るとともに、学習指導や校内研修への指導主事の派遣を行い、授業改善を通じた学力向上に努める。</p>																																								

	施策	評価指標	策定時 (%)	
	29年度の成果等		現在 (%)	
	課題と今後の取組等			
2	外国語教育の推進 (学校教育課)	中学校3年生までの英検3級の 取得率が全国平均を超える (英語教育実施状況調査)	(H27)久留米市 取得率 15.9	(H27)全国 取得率 18.9
	評価	◎	(H29)久留米市 取得率 32.3	(H28)全国 取得率 18.1
	<p>中学3年生の英検3級以上の取得率は、全国平均を超えることができた。</p> <p>平成29年度は、中学3年生の66.4%に当たる生徒が英検3級以上を受検し、合格率が28.1%で前年度を上回るなど、各学校で英語力の向上に向けた指導が行われている。</p> <p>今後とも、英語への興味・関心・意欲の向上や英語でのコミュニケーション能力の育成を図る取組を行うとともに、新学習指導要領に基づく外国語教育の実施に向けて、小中学校における効果的な指導の準備を進める。</p>			

	施策	評価指標	策定時 (%)			
	29年度の成果等		現在 (%)			
	課題と今後の取組等					
3	教師力向上への支援 (学校教育課) (教育センター)	授業がわかると答える児童生徒 の割合や学校に行くのが楽しい と答える児童生徒の割合が全国 平均を超える (全国学力・学習状況調査)	(H27)	久留米市 (A)	全国 (B)	差 (B)-(A)
	評価	△	小6国わかる	80.8	82.0	▲ 1.2
	<p>授業がわかる、学校に行くのが楽しいと答える児童生徒の割合は全国平均に届かなかった。</p> <p>小中学校とも学校に行くのが楽しいと答えた割合は、平成27年度よりも増加し、全国平均との差も縮小した。</p>		小6算わかる	79.9	81.0	▲ 1.1
			中3国わかる	68.6	74.3	▲ 5.7
			中3数わかる	72.7	71.6	▲ 1.1
			小6楽しい	84.0	87.0	▲ 3.0
			中3楽しい	79.8	82.1	▲ 2.3
			(H29)	久留米市 (A)	全国 (B)	差 (B)-(A)
			小6国わかる	79.9	82.2	▲ 2.3
			小6算わかる	79.1	80.6	▲ 1.5
			中3国わかる	72.3	74.9	▲ 2.6
			中3数わかる	67.0	69.4	▲ 2.4
			小6楽しい	84.2	86.3	▲ 2.1
			中3楽しい	79.9	80.9	▲ 1.0
		<p>全ての教室でわかる授業が展開されるよう、基本研修・課題研修・専門研修を柱とした教員研修の充実や出張授業作りサポートなどの教育活動の支援を通して、教員一人ひとりの授業力向上に努めるとともに、授業準備や教材研究等の時間をより確保できるよう、教員の多忙化の緩和を図る。</p> <p>また、授業をはじめ、部活動や行事等を通して、友人と切磋琢磨し、個性を伸ばすことによって自己成長感を抱かせるような教育活動に努める。</p>				

重点2 たのしい学校【安全・安心な学校づくり】

	施策	評価指標	策定時 (%)			
	29年度の成果等		現在 (%)			
	課題と今後の取組等					
1	不登校対応 (学校教育課)	不登校の出現率が全国を下回り、 復帰率が県を上回ることを維持しつづ、さらなる改善を目指す (児童生徒の問題行動・不登校等調査)	(H26)	久留米市 (A)	全国(県) (B)	差 (A)-(B)
			出現率	11.5	12.6 (国)	▲ 1.1
			復帰率	49.6	34.8 (県)	14.8
			※出現率＝不登校児童生徒数/全児童生徒数 ※復帰率＝復帰者数/不登校児童生徒数 (いずれも1,000人当たりの割合)			
	評価	○	(H28)	久留米市 (A)	全国(県) (B)	差 (A)-(B)
			出現率	10.7	13.6 (国)	▲ 2.9
			復帰率	46.7	28.1 (県)	18.6
			H29.12 末時点		久留米市	
			出現率		8.6	
			復帰率		16.8	
			① 平成26年度と比較すると、平成28年度時点では、 不登校の出現率が全国を下回り、復帰率は県を上回ることができた。 ② 平成29年12月末時点の状況は、右記のとおりである。 出現率は前年度の全国を下回っているが、復帰率は前年度の県を下回っている。 教職員による不登校の段階ごとの対応方針である福岡アクション3の徹底、個々の児童生徒の状況に応じたマンツーマン対応のほか、適応指導教室やらるご久留米などを活用し不登校の未然防止、早期発見・早期対応に取り組む。			

	施策	評価指標	策定時 (%)			
	29年度の成果等		現在 (%)			
	課題と今後の取組等					
2	いじめ問題対応 (学校教育課)	いじめの認知件数が全国を上回り、 解消率が全国平均を超える (児童生徒の問題行動・不登校等調査)	(H26)	久留米市 (A)	全国 (B)	差 (A)-(B)
			認知件数	40.7	17.8	22.9
			解消率	93.7	88.9	4.8
			※ 児童生徒 1,000 人当たりのいじめ認知件数			
	評価	△	(H28)	久留米市 (A)	全国 (B)	差 (A)-(B)
			認知件数	29.6	31.8	▲ 2.2
			解消率	88.5	90.7	▲ 2.2
			H29.12 末時点		久留米市	
			認知件数		34.8	
			解消率		41.0	
			① 平成28年度はいじめの認知件数といじめの解消率は、 全国平均を下回った。 ② 平成29年12月末時点の状況は、右記のとおりである。 認知件数は前年度の全国を3.0ポイント上回っているが、 解消率は前年度の全国を下回っている*。 ※平成29年度より、いじめ解消の定義が「本人や周りの申し出に加えて、 3ヶ月間の経過を経て判断する」と変更されたため、解消率が低くなっています。 いじめの認知については、SNSなど表面化しにくい事象があることを認識し、 担任をはじめとする教職員等の捕捉力を高めるとともに、児童生徒や保護者へのアンケートによる積極的な認知に努める。また、校内だけでなく、生徒指導担当教員の合同研修など学校横断的な取組によって解消率の向上に努める。			

	施策	評価指標	策定時 (%)												
	29年度の成果等		現在 (%)												
	課題と今後の取組等														
3	学校生活充実への支援 (学校教育課) (教育センター)	学校に行くのが楽しいと答える 児童生徒の割合(再掲)や、自 分にはよいところがあると答 える児童生徒の割合が全国平均 を超える (全国学力・学習状況調査)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>(H27)</th> <th>久留米市 (A)</th> <th>全国 (B)</th> <th>差 (B)-(A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小6楽しい</td> <td>84.0</td> <td>87.0</td> <td>▲ 3.0</td> </tr> <tr> <td>中3楽しい</td> <td>79.8</td> <td>82.1</td> <td>▲ 2.3</td> </tr> </tbody> </table>	(H27)	久留米市 (A)	全国 (B)	差 (B)-(A)	小6楽しい	84.0	87.0	▲ 3.0	中3楽しい	79.8	82.1	▲ 2.3
			(H27)	久留米市 (A)	全国 (B)	差 (B)-(A)									
小6楽しい	84.0	87.0	▲ 3.0												
中3楽しい	79.8	82.1	▲ 2.3												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>(H27)</th> <th>久留米市 (A)</th> <th>全国 (B)</th> <th>差 (B)-(A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小6よいところ</td> <td>72.0</td> <td>76.4</td> <td>▲ 4.4</td> </tr> <tr> <td>中3よいところ</td> <td>60.5</td> <td>67.1</td> <td>▲ 6.6</td> </tr> </tbody> </table>	(H27)	久留米市 (A)	全国 (B)	差 (B)-(A)	小6よいところ	72.0	76.4	▲ 4.4	中3よいところ	60.5	67.1	▲ 6.6			
(H27)	久留米市 (A)	全国 (B)	差 (B)-(A)												
小6よいところ	72.0	76.4	▲ 4.4												
中3よいところ	60.5	67.1	▲ 6.6												
評価	△														
<p>学校に行くのが楽しいと答えた児童生徒の割合は、平成27年度より高くなり、全国との差が縮まった。</p> <p>また自分には良いところがあると答える児童生徒は、平成27年度より、小学校では低くなり、全国との差が開いてしまったが、中学校では割合が高くなり、全国との差が縮まった。</p>			<table border="1"> <thead> <tr> <th>(H29)</th> <th>久留米市 (A)</th> <th>全国 (B)</th> <th>差 (B)-(A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小6楽しい</td> <td>84.2</td> <td>86.3</td> <td>▲ 2.1</td> </tr> <tr> <td>中3楽しい</td> <td>79.9</td> <td>80.9</td> <td>▲ 1.0</td> </tr> </tbody> </table>	(H29)	久留米市 (A)	全国 (B)	差 (B)-(A)	小6楽しい	84.2	86.3	▲ 2.1	中3楽しい	79.9	80.9	▲ 1.0
(H29)	久留米市 (A)	全国 (B)	差 (B)-(A)												
小6楽しい	84.2	86.3	▲ 2.1												
中3楽しい	79.9	80.9	▲ 1.0												
<p>学校に行くのが楽しい、自分にはよいところがあると肯定的に回答した児童生徒は、全国平均を下回っている。</p> <p>そこで、学校生活においては、授業・特別活動・学校行事等において、子ども一人ひとりの良さに気付き、役割を設けるなど、児童生徒が自己有用感や自己肯定感が高まるような取組を通し、自尊感情が高まり、学校が楽しい場所と感ずることが出来るよう指導していく。</p>			<table border="1"> <thead> <tr> <th>(H29)</th> <th>久留米市 (A)</th> <th>全国 (B)</th> <th>差 (B)-(A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小6よいところ</td> <td>71.6</td> <td>77.9</td> <td>▲ 6.3</td> </tr> <tr> <td>中3よいところ</td> <td>65.4</td> <td>70.7</td> <td>▲ 5.3</td> </tr> </tbody> </table>	(H29)	久留米市 (A)	全国 (B)	差 (B)-(A)	小6よいところ	71.6	77.9	▲ 6.3	中3よいところ	65.4	70.7	▲ 5.3
(H29)	久留米市 (A)	全国 (B)	差 (B)-(A)												
小6よいところ	71.6	77.9	▲ 6.3												
中3よいところ	65.4	70.7	▲ 5.3												

	施策	評価指標	策定時
	29年度の成果等		現在
	課題と今後の取組等		
4	学校安全への支援 (学校教育課)	日本スポーツ振興センター災害 給付対象者が件数の減少(小学 校)	(H26) 1,612件
			(H28) 1,684件 参考 (H26.11.30現在) 959件 (H27.11.30現在) 1,032件 (H28.11.30現在) 1,057件 (H29.11.30現在) 911件
評価	○		
<p>平成26年度と比較して、28年度は72件増加した。各年度11月末現在と比較すると、29年度は減少傾向にある。</p>			
<p>時間別では昼休み、場所別では校庭・運動場で、学年別では5・6年生における件数が最も多い。</p> <p>上津小学校がモデル校として取り組んできたセーフコミュニティの「学校の安全」の取組を市内全小学校で展開し、各学校の特徴に応じた安全への取組を進める。</p>			

重点3 久留米版コミュニティ・スクールの推進【学校・家庭・地域の協働】

	施策	評価指標	策定時 (%)
	29年度の成果等		現在 (%)
	課題と今後の取組等		
1	学習習慣定着への支援 (学校教育課)	家庭等での学習時間の向上 (1時間以上) (全国学力・学習状況調査)	(H27) 小6 55.7 中3 63.8 ※ 平日に家庭学習を1時間以上している児童生徒の割合
	評価	○	(H29) 小6 55.1 中3 65.3 参考 (H28) 小6 52.4 中3 64.2
	平成28年度に比べると、小中学校とも家庭等での学習時間(1時間以上)の向上が見られたが、小学校6年生については、平成27年度の数値に届かなかった。 家庭等での学習時間については、昨年度よりも向上したが、策定時の数値には届かず、十分な成果が表れているとは言えない。 各学校では、計画的な宿題の出し方を工夫するなど、家庭等での学習時間の向上に取り組んでおり、今後もその取組を充実させていく。また、地域学校協議会による学習習慣定着やスローメディアのための取組の提言とその実施について、引き続き推進する。		

	施策	評価指標	策定時 (%)
	29年度の成果等		現在 (%)
	課題と今後の取組等		
2	地域学校協議会提言実働化への支援 (学校教育課)	地域学校協議会提言の達成率の向上	(H27) 達成率 71.7
	評価	○	(H28) 達成率 72.5
	各学校において地域学校協議会から学力面と生活面での提言を受け、学力面については、放課後学習会や家庭学習の充実に、生活面については、スローメディア、読書、基本的な生活習慣の確立に多くの学校が取り組んだ。その結果、達成率が平成27年度より向上した。 地域学校協議会の中で学校と家庭、地域が教育課題を明らかにし、その課題の解決に向けた方策を見出す手法などについて学びあう地域学校協議会会長等研修会の充実を図る。 中でも、実践発表や同じ課題を抱える学校との協議を通して情報共有し、地域学校協議会による提言がさらに実働するよう促していく。		

8 総括と今後に向けて

(1) 第3期久留米市教育改革プラン2年目の総括

第3期久留米市教育改革プランの2年目における取組の進捗状況としては、設定した評価指標に対して、「◎（達成）」が1つ、「○（概ね達成）」が4つ、「△未達成」が4つという結果であり、前年度とほぼ同じ状況でした。

しかし、「外国語教育の推進」「不登校対応」など、プラン策定時から一定の成果を上げ続けているものや「学校安全への支援」のように「未達成」だったものが、今年度「概ね達成」の評価になったものがあるなど、2年目を迎え、この間の取組が定着し、効果の持続と課題の改善が図られてきたものと考えています。

また、「授業改善への支援」「教師力向上への支援」といった学力の保障と向上への取組では、今年度の全国学力学習状況調査において、小学校国語Aで全国平均を上回りました。これは、平成22年に中学校国語Bで初めて全国平均を上回って以来のことであり、中学校でも全教科区分で全国平均との差が縮小するなど一定の改善傾向が見えました。

しかし、設定した評価指標の達成には届かず、課題の改善を図ることができませんでした。第3期教育改革プラン3年目に向け、今後さらなる取組の充実が必要です。

(2) 今後の推進に向けて

近年、急速な教職員の世代交代に加え、全国的な問題となっている教員不足や多忙化については、本市においても大変きびしい状況にあります。

そのような中、来年度は小学校（中学校は平成31年度）で「特別の教科 道徳」が実施されます。さらには、平成32年度の小学校、平成33年度の中学校新学習指導要領の完全実施に伴い、来年度からは小学校で「外国語科」が先行実施される予定です。

このように学校教育を取り巻く環境が大きく変化しようとする中、本市においては、各学校に地域学校協議会が設置され、その提言の実働化により、学校・家庭・地域が協働した学力・生活面の向上を図る地盤づくりも進められています。その強みを活かし、第3期教育改革プランを基盤にすえた学校経営方針が各校長により策定され、「ふるさと久留米を愛し、ともに社会を生き抜く力の育成」に向けた特色ある教育活動が展開されています。

4月から3年目を迎える第3期教育改革プランの推進にあたっては、2年目の進捗状況の検証結果を踏まえ、3つの重点である「わかる授業」「たのしい学校」「久留米版コミュニティ・スクールの推進」に向けた取組をさらに充実していきたいと考えています。

福岡県立久留米スポーツセンター及び久留米中央公園内体育施設等の 指定管理者について

1 趣旨

福岡県立久留米スポーツセンター及び久留米中央公園内体育施設等の指定管理者が決定したため報告するもの。

2 概要

(1) 指定期間

平成30年4月から平成35年3月（5カ年）

(2) 管理施設

【県施設】

メインアリーナ、サブアリーナ、トレーニング室 ※新施設
陸上競技場、補助競技場、テニスコート

【市施設】

武道場（畳敷き・板張り）、弓道場 ※新施設
夜間照明（テニスコート、補助競技場）、野球場

(3) 指定管理者の構成

ふくおかスポーツライフ創造パートナーズ

【代表団体】 美津濃株式会社（ミズノ）

【構成団体】 イオンディライト株式会社

株式会社コナミスポーツクラブ

株式会社西日本新聞イベントサービス

スポーツ大会成績優秀者個人・団体の報告について

スポーツ大会において全国大会出場以上等の成績を収めた個人又は団体について報告するもの。

1 全国大会

「第18回ジャパンクラシックベンチプレス選手権大会」

日 程：平成29年10月28日（土）～29日（日）
選手名：田主丸町在住 古賀 宏和（こが ひろかず）
場 所：フォーシーズン静風（栃木県）
成 績：120kg級 準優勝

2 海外強化合宿

「九州コンソーシアム カヌー海外強化合宿」

日 程：平成30年1月6日（土）～9日（火）
選手名：三潁高校カヌー部2年生 下川 拓樹（しもかわ ひろき）
場 所：ドイツ ライプチヒ市
選考方法：九州ブロック合同プログラム時に実施するフィジカルマッチ及び
大会成績等により選考